

国立市教育委員会指定 コミュニティ・スクール

国立市立国立第三中学校

令和8年8月26日

第3号

学校運営協議会だより

学校運営協議会

令和8年度 第3回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時：令和8年8月26日（水） 15：30～17：30
会場：国立第三中学校 第一会議室
出席者：堀江馨（会長）、近藤陽子（副会長）、山口茂（校長）
野中英美（地域学校協働活動推進員）、内藤薫、加藤祥子
菊田愛恵、伊藤礼子

司会：堀江馨（会長） 記録：武内陽子（副校長）

《協議内容》

- ・夏季休業期間中の報告、2学期の教育活動について
- ・地域学校協働活動推進員の1学期の活動について
- ・令和8年度2・3学期 及び 令和9年度の教育活動について
- ・協議

《主な意見》

- ・夏休みを終えた生徒を温かく迎え、2学期も安心して楽しく学校生活を送ることができるよう、学校・家庭・地域で見守っていくことの大切さについて意見が交わされました。
- ・2学期は学校行事も多いことから、生徒が様々な活動を楽しみながら、仲間と協力し、充実した学校生活を送ることへの期待が寄せられました。
- ・授業改善について、教職員が生徒の学びをよりよいものにしようと試行錯誤しながら取り組んでいることが評価され、今後の取組や成果についても期待が寄せられました。
- ・一人一人の教育的ニーズに応じた支援について、幼稚園・保育園・小学校・中学校が連携し、切れ目なく支援していくことの重要性について意見が交わされました。
- ・特別な支援を必要とする子どもたちが安心して学び、成長していくためには、教職員が専門性を高めるとともに、組織的に支援する体制を充実させていくことが大切であるとの意見がありました。
- ・子どもたちへの支援を充実させるためには、支援に携わる教職員同士が情報を共有し、協力して対応していくことも大切であるとの意見がありました。
- ・最近起きた地震や風水害などの事故を取り上げながら防災教育を進め、生徒自身が自分の命を守る力を身に付けていくことの重要性が確認されました。
- ・教職員による救助袋の使用研修など、災害時を想定した実践的な訓練が行われていることについて、安心につながる取組であるとの声が寄せられました。
- ・地域学校協働活動について、地域の協力により多くの生徒を受け入れる体制が整えられていることが紹介され、学校と地域が連携して生徒の学びや成長を支えていくことへの期待が寄せられました。

《協議結果》

第3回学校運営協議会は、主な協議内容についてすべて承認しました。

第4回の学校運営協議会は、令和8年12月9日(水)15時30分より国立第三中学校で開催します。